

令和2年度 事業計画

令和2年4月1日から

令和3年3月31日まで

学校法人 豊中キリスト教会学園

幼保連携型認定こども園豊中愛光幼稚園

1. 法人の概要

名 称 学校法人 豊中キリスト教会学園（平成元年4月1日法人設立）

代表者 理事長 倉光 弘己

住 所 豊中市末広町1丁目2番28号

電 話 06-6853-9677

FAX 06-6853-9687

設置する学校

住 所 豊中市末広町1丁目2番28号

名 称 幼保連携型認定こども園 豊中愛光幼稚園

役 員

理 事 6名

監 事 2名

評議員 13名

理事会 5回開催

評議員会 3回開催

職 員 27名（常勤 16名 非常勤 11名）

2. 事業の概要

（認定こども園豊中愛光幼稚園）

《教育方針》

キリスト教精神に基づき、自由遊びを中心とした保育を進める。主体性と社会性、創造性と責任感を持った心身ともに調和のとれた子どもに成長するよう導く。

《教育内容》

遊び込みと異年齢保育による子どもたちのつながりの中から、自由に育ち、自由な発想と自ら考えて決める喜び、そして協調性を楽しむ心、神を愛し、人を愛し、自分を愛する子どもに育つように、安全できめ細かい保育と環境作りを行う。

	0歳児		1歳児		2歳児		クラス数計	園児数計
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数		
利用定員	1	3	1	10	1	10	3	23
30年度	1	3	1	10	1	12	3	25
31年度	1	3	1	10	1	12	3	25
R2年度	1	3	1	10	1	12	3	25
	3歳児		4歳児		5歳児		クラス数計	園児数計
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数		
利用定員	1	25	1	30	1	30	3	85
30年度	1	27	1	27	1	26	3	80

31年度	1	24	1	26	1	25	3	75
R2年度	1	27	1	24	1	25	3	76

《保育時間及び延長保育》

教育標準時間

1号認定こども

保育時間 午前9時～午後2時 月曜日～金曜日 土・日曜日休園日

延長保育 午前8時～午前9時、午後2時～午後6時

2号認定こども・3号認定こども

標準保育時間 午前7時～午後6時 月曜日～土曜日

延長保育 午後6時～午後7時

短時間保育 午前9時から午後5時

延長保育 午前7時～午前9時、午後5時～午後7時 月曜日～土曜日

《納付金》

保育料 市町村の納税額に応じて。豊中市等市町村が定めた額。

特定保育料 3歳以上クラスの入園者は、月額2,000円（10ヶ月）を施設設備充実費として納入する。

《入園時の費用》

事務手数料 5,000円

《預り保育の内容及び費用》

月～金曜日 午後2時～午後6時、夏冬春休み中の預かりも実施。
2時間 300円

《行事予定》

春（4月） 入園式、進級式、春の日礼拝、親子プレイデー、花の日、春の遠足

夏 水遊び（プール）、お泊まり保育、夏期保育

秋 芋掘り、秋の遠足、運動会、秋の実り礼拝

冬 クリスマス礼拝と祝会、お餅つき、芸術鑑賞会、お店屋さんごっこ

春（3月）春の訪れを喜ぶとき（ひなまつり）、お別れ会、修了式、卒園式

毎月 誕生会

毎週月曜日 特別礼拝日

《施設関係》

敷地面積 763.90㎡ 運動場面積 402.95㎡

園舎面積 539.89㎡ 構造 RC構造

耐震工事 2014年3月に工事完了

《設備関係》

防犯で求められる設備の整備、災害時を想定した備品類の整備

《事業方針とその計画》

幼保連携型認定こども園としての歩みの中、乳幼児期からの質の高い教育・保育の提供がこどもたちの未来の基礎となることを再確認し、ハード面とソフト面の両面から教育・保育環境の整備に取り組みを進める。その中で、2020年度は、前年度の取り組んできた事業計画の中で実施できなかったもの、また見直しが必要なものについて、以下の5つの計画を立て、推進する。

1. 教育・保育の質の向上
2. 教育・保育環境の改善
3. 働きやすい職場環境の整備
4. 計画性を持った子育て支援の実現
5. 関係者評価の実施

1. 教育・保育の質の向上

当園の基本的な精神であるキリスト教精神に基づく教育・保育観の共有を再確認した上で、建設的な園の展望に向けた人間関係の構築を促進する。チーム保育を充実させるために、尊敬し合う関係から始まることを念頭において、それぞれに与えられている役割について、各々が考え自信を持ってもらいたい。また、内部の動きだけでなく、公開保育の実施により、自園の教育・保育のよさを見直したい。また、異年齢保育の充実化に取り組む方針とする。

2. 教育・保育環境の改善

園庭の整備（砂利の除去と砂の入れ替え）や砂場の排水工事を行うとともに、園庭に散水のためのスプリンクラー導入を検討したい。園児の保育環境の向上のため、幼児クラスの制作棚、机、椅子等の購入を計画している。また、園の環境を整備するため、体育あそびの運営主体や給食業者の変更などを行い、環境の一段の改善のためトイレ・階段の清掃を強化する。

3. 働きやすい職場環境の整備

教職員の意識改革とコミュニケーションの醸成に努め、人員確保を推進するため以下の事項を実施する。

- ①積極的な実習生の受け入れ
- ②学生への情報発信のツールの確保継続
- ③ハローワークへの継続的な情報発信

④園のホームページの改善実施

⑤就職フェアへの参加

また、職員の業務内容を改善するため、業務の ICT 化を完了し、具体的な運用に着手する。

4. 計画性を持った子育て支援の実現

子育てに自信を持った保護者が増えることを後押しするために、有用な取り組みと考える以下の4つの事業を引き続き推進する。

①園庭開放『ひよこ』

②キンダーカウンセラー

③子育て相談

④2歳児の親子教室『うさぎ』

また、保護者のニーズや社会情勢の中から子どもの成長課題に合わせた内容の講演会を実施し、子育ての楽しさを発信する機会を作り出すことを目指す。

5. 関係者評価の実施

2019年度（平成31年／令和元年度：昨年度）の施設関係者評価を実施したが、本年度は豊中こども財団（豊中市私立幼稚園連合会）の公開保育を実施する。

<収支予算書>

別紙の通り

以 上